

令和 2 年度第 2 2 回庁議提案 審議・報告・その他

提出 日：令和 3 年 3 月 2 日

担当部・課：教育委員会教育総務課〔内線 5 0 1 5〕

① 件 名	各学校における新型コロナウイルス感染症予防対策事業の実施について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）	<p>【背景】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、収束が見通せない状況にあり、市立学校では感染症予防対策の消耗品が必要となっている。</p> <p>【目的】 市立学校において、感染症予防対策の消耗品を購入し必要な対策を講ずることにより、児童生徒の健康の保持増進を図る。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性	<p>【根拠法令】 〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 又は 〔個別計画との整合性〕</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）	<p>令和 2 年 5 月 令和 2 年市議会第 1 回臨時会において、関係補正予算の議決（消耗品費） 6 月 アルコール消毒剤等各学校へ配布 7 月 令和 2 年市議会第 2 回臨時会において、関係補正予算の議決（消耗品費） 8 月 各学校へ消耗品費再配当 10 月、11 月 アルコール消毒剤等各学校へ配布 令和 3 年 2 月 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画裁定 市議会第 1 回定例会に補正予算案を提案</p>
⑤ 主な内容	新型コロナウイルス感染症予防対策として、各学校で使用するアルコール消毒剤、マスク、体温計、ハンドソープ等の保健衛生用品を購入する。
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）	<p>【影響・効果】 市立学校において、アルコール消毒剤等を購入することにより、新型コロナウイルス感染症対策が図られる。</p> <p>【市財政への負担】 令和 2 年度事業費：14,996 千円 （内訳）小学校用：9,552 千円、中学校用：4,870 千円、高等学校用：574 千円 （財源）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国）10/10</p>
⑦ 他の自治体の政策との比較検討	<p>【地方創生臨時交付金申請状況（学校保健関係）】 仙台市・・・感染症対策のための消耗品購入費申請 大崎市・・・感染症対策に係る保健備品購入事業費申請 東松島市・・・学校衛生環境改善事業費申請</p>
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日	令和 3 年 3 月 保健衛生用品を各学校へ配布
⑨ その他	